



3県から多数の参加者を集めて開催された推進地方大会



3県架橋を実現させよう

九州西岸軸構想推進地方大会

島原・天草・長島架橋構想と、長崎・熊本・鹿児島県の3県を地域高規格道路で結ぶ九州西岸軸構想の推進地方大会が10月28日、天草市の牛深総合センターで行われました。

同大会には、3県の経済界や行政関係者ら1000人以上が参加。本町からも企業や団体、行政の関係者らが参加して、早期実現へ氣勢を上げました。

この構想は長島海峡（約2^{キロ}）と長崎県島原半島―熊本県天草下島の早崎瀬戸（約4・5^{キロ}）の2つの架橋を含む高規格道路で3県を結び、完成すれば陸路で約7時間かかる鹿児島市―長崎市が3時間半弱で結ばれることとなります。



↑大会にあわせて実施された絵画コンテストで、川床中学校の田ノ上美季さん（1年）が最優秀賞を受賞し、潮谷義子熊本県知事から表彰状が手渡されました。

↓3県架橋実現の機運を盛り上げようと、阿久根市折口と天草市役所（日本渡市役所）をスタートして牛深総合センターまでリレーマラソンを行いました。

